

【 キャンプファイア 】

1. キャンプファイアのねらい

- ・火を囲みながら、自分を見つめ直すとともに、仲間との親睦を深める。
- ・自然の中で「火の神秘」を感じながら、自然への畏敬の念を深める。
- ・仲間とともに、歌・踊り・スタンツなどに取り組み、協力や友愛の精神を高める。
火が点火してからは歌やダンス、レクリエーションなどで盛り上がり、最後には再度厳粛なムードに戻ると場が引き締まります。 儀式(静)→ゲーム(動)→儀式(静) ※儀式の内容は各団体が計画してください。

2. 料 金

- ・キャンプファイア一式 4,300 円
(井桁用薪10本、トーチ1本、衣装)
- ・トーチ1本追加(2本目から) 300 円
※青年の家で追加購入できますが、団体でご準備していただいても構いません。

3. 準 備

- (1) 入所時に「創作活動等注文表」を提出してください。また、ライター(マッチ)・音楽(CDやカセット)・追加トーチは、各団体でご用意ください。衣装・薪・灯油・消火用具は、青年の家で用意できます。
- (2) 「衣装係(火守り役など)」と「薪組み係」などの分担を決めておくとスムーズに進めることができます。
- (3) 16時30分に担当者と係の児童生徒は事務室までおいでください。所員から衣装の着方・薪の組み方・火の始末について説明があります。

4. 貸 出 道 具

- (1) 火の神 (衣装・ひも・王冠・白ひげ・白髪・杖・うちわ)
火の女神 (衣装・ひも・王冠) →必要な場合貸出可
火の子 (衣装・ひも・リング)
- (2) CDデッキ付アンプ(マイク2本付)カセットデッキ付アンプ
※CDデッキ付アンプ又はカセットデッキアンプが必要な方は
備品使用書に記入してください。

(3) キャンプファイア用道具一式(図①)

丸太(10本)、焚き付け用木っ端(25枚前後)、リアカー
トーチ(1本)、灯油(缶の1/4程度)、ひしゃく、
コードリール、バケツ(砂を半分程度いれる)、じゅうのう、
火ばさみ、移植ごて、ほうき、ちりとり、ドラム缶蓋

- ◀(1)(2) 使用後は元の状態に戻して、終了報告と共に事務室へ持ってきてください。所員が点検をします。▶
- ◀(3) 使用後は車庫前に置いてください。▶



5. 丸太の組み方・片づけ方

(1) 薪の準備

丸太（10本）、焚き付け用木っ端（15枚前後）を用い、丸太を井がたにセットし木っ端は中央及び四隅に立てかけてセットします。残った焚き付け用木っ端はキャンプファイア中に火力を調節するために使用します。

※丸太をセットする際、細い木っ端を外側に置いて丸太が外側に転がらないようにします。（図②）



(2) 着火

トーチに灯油を染みこませ着火したのち、火のついたトーチを焚き付け用木っ端の下部に配置します。（図③）

トーチがない場合、または気候による湿度等の影響で薪が燃えにくい場合に限り、着火前に薪に灯油を染みこませてから着火します。

※灯油の管理は必ず大人にお願いし、周りに子どもがいないことを確認したうえで灯油を使用する。なお、着火後に灯油をかけるのは危険ですから行わないでください。



(3) 火の始末

必ず大人が行い、まだ薪が燃え切っていない場合は周りに子どもがいないことを確認したうえで灯油をかけ、ドラム缶の蓋に収まるサイズまで薪を燃やしてください。（図④）

※灯油をかける際は火元との間隔をあげ、ひしゃくを使用し細心の注意をはらっておこなって行ってください。



薪がドラム缶に収まるサイズになったら蓋で覆い、ドラム缶と地面の隙間を砂（車庫脇に用意）で密閉します。（図⑤）

(4) 片付け（翌朝）

翌朝（6：30～8：00）灰をバケツに入れ水で消火してから灰捨て用ゴミ袋に入れゴミステーションに捨てます。

消火しきっていない場合はバケツに灰をいれ、水で消火してからゴミ袋にいれます。

※営火場のレンガに直接水をかけると破損の可能性があります。
使用した消火用具を車庫の前に戻し、事務室へ終了の連絡をお願いします。



【その他】

鴨川青年の家の周辺には蚊やヌカ蚊がいます。夕方に多く飛来し、被害を受ける恐れがあります。虫よけスプレーの用意や長袖着用などの対策をお願いします。

【 キャンドルサービス 】

1. キャンドルサービスのねらい

- ろうそくの炎の独特の雰囲気の中で、自分を見つめ直すとともに、仲間との関係を再認識する。
 - 火（自然）を見直し、自然への畏敬の念を深める。
 - 仲間とともに歌・踊り・スタンプなどに取り組み、協力や友愛の精神を高める。
- 火が点火してからは歌やダンス、レクリエーションなどで盛り上がり、最後には再度厳粛なムードに戻ると場が引き締まります。儀式(静)→ゲーム(動)→儀式(静) ※儀式の内容は各団体で計画してください。

2. 料 金

- キャンドルサービス一式 1,000 円
(ロウソク燭台用 11 本 (大 1 本、中 10 本)
手燭用 5 本 (大 1 本、中 4 本)・燭台、衣装含む)
- ロウソク中 (燭台、手燭追加用 10cm) 18 円
小 (手燭用 5cm) 5 円



3. 準 備

- 入所時に「創作活動等注文表」を提出してください。また、ライター(マッチ)・音楽(CDやカセット)は、各団体でご用意ください。衣装は、青年の家で借りることができます。
※追加のロウソクは事務室で購入することができます。
- 「衣装係(火守役など)」と「燭台セッティング」などの分担を決めておくこととスムーズに進めることができます。
- 貸出 16 時 30 分に担当者と係の児童生徒は事務室まで来てください。所員から衣装の着方について説明します。
- 返却 使い終わった貸出道具は元の状態に戻して事務室へ持ってきてください。所員が点検します。

4. キャンドルサービス実施場所について

- 体育館、オリエンテーション室、第 1、4・5 研修室、トレーニングルームの 5ヶ所で行えます。
- 燭台は各研修室に置いてあります。
- 燭台用 11 本のロウソクを燭台に配置してください。

(ロウソク大を燭台中央の一番高い場所へ設置。)



5. ロウソクの始末

- 使用したロウソクは消してからバケツに集めて事務所までお持ちください。

～ キャンプファイア・キャンドルサービス衣装の着方 ～

